

International Symposium on Porous Materials 2022

URL: <http://www.nc.iir.titech.ac.jp/2022/index.html>

オンライン企業広告・ランチョンセミナーのご案内

2022年8月吉日

ISPM2021 実行委員会 横井俊之・協原徹

会期 2022年10月12日(水)～10月14日(金)

会場 オンライン／現地開催のハイブリッド形式

東京会場：東工大蔵前会館（住所：〒152-0033 東京都目黒区大岡山2丁目10-1）

ゼオライトを含むナノ空間材料は、石油精製・石油化学分野における効率的な資源・エネルギー循環プロセスの創出から、自動車排気ガス浄化を含む、大気、土壌、水質などの環境汚染や福島原子力発電所の事故に関する放射性物質の除去、低比重や吸着特性を生かした建材への利用など、多様な産業分野へ貢献可能な重要な材料です。近年このナノ空間材料分野において多くの成果をあげている中国、韓国など東アジア地域に焦点をあて、この分野で活躍している世界トップクラスの研究者、さらにライジングスターといえる若手研究者らを集め、彼らの最新の研究成果に触れ、また彼らとのネットワークの構築を目的とした International Symposium on Porous Materials 2019 を東京にて開催しました。

2020年以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な感染拡大は社会に大きな変化をもたらしています。学術分野においては、研究成果発表の機会、交流の機会が制限されています。しかし、どのような状況であっても学術の発展を止めてはいけないという思いで、2020年、2021年と International Symposium on Porous Materials を開催しました。国・地域間の移動制限を考慮し、自宅や勤務地のみならず、サテライト会場を設置し、オンラインでつなぐという新しいスタイルの国際会議を実践しました。

本年も第4回目として、4th International Symposium on Porous Materials 2022 を開催します。本シンポジウムはオンラインと対面の両方を活用した新しい国際シンポジウムになります。本国際シンポジウムは特別講演、招待講演、若手研究者・博士課程後期の学生による一般口頭発表で、ポスター構成され、ナノ空間材料に関する最新の研究成果が発表されます。

ISPM2022 実行委員会ではシンポジウム運営に対するご寄付、web サイトでの企業広告、ならびにランチョンセミナーを募集することに致しました。ご検討頂きますよう、何卒お願い申し上げます。

web サイトへの企業広告の掲載

- International Symposium on Porous Materials 2022 の web サイトにバナーを掲載
- 掲載期間：申込受理日～シンポジウム終了日
- 広告料（税込）：100,000 円（サイズ：横幅 200 pixel×縦幅 200pixel）
50,000 円（サイズ：横幅 200pixel×縦幅 100pixel）
- 特典 2 名様分参加登録費免除

ランチョンセミナーの実施（先着2社）

- 実施日時：10/12(水)あるいは10/13(木)のランチタイム（セミナー実施時間：20分）
- 場所 東京会場ならびにオンライン配信
- 料金（税込）100,000 円
- 特典 2 名様分参加登録費免除、web サイトへのバナー広告掲載（サイズ：横幅 200pixel×縦幅 200pixel）

お申込み締め切り： 2022年9月30日

お支払方法 銀行振込にてお願い致します。振込先等、後日ご連絡いたします。

申込方法など問合せ先

横井 俊之

東京工業大学 科学技術創成研究院 ナノ空間触媒研究ユニット

Tel: 045-924-5430 Fax:045-924-5431 E-mail: yokoi@cat.res.titech.ac.jp

協原 徹

東京大学大学院工学系研究科総合研究機構

Tel: 03-5841-3821 Fax: 03-5800-3806 E-mail: wakihara@chemsys.t.u-tokyo.ac.jp